

南陵学区「夏まつり」



【南陵学区】

■世帯数：1,839 世帯

■人 口：4,324 人

■面 積：0.821 k²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・市営桶狭間荘周辺、8棟公園、9棟公園において、夏祭りを開催した。参加者数は約 1,050 人。
- ・ソーメン流し、紙トンボ製作、竹細工、水風船つり、クロリティー（輪投げ）、防災クイズとエコクイズ、俳句・川柳教室（高齢者向け）と子どもから大人まで楽しめる催し物を用意している。

【住民へのPR方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示、選択地域の生徒には南陵小学校を通じてチラシを配布

【アピールポイント】

ソーメン流しの設備は自前で製作した。また、俳句教室では緑区わがまち俳句・川柳コンクールへの応募作品として、20 首以上の作品が完成した。防災クイズは子ども用と大人用の 2 種類の問題を用意した。

2 きっかけ、背景

平成 24 年 1 月より市営桶狭間荘 12 棟、また 4 月より 4 棟の耐震化改修工事が始まって従来の会場が使えず、盆踊りの開催ができなくなった。代替りの催し物として、福祉推進協議会の席上で区政協力委員より「夏まつり」の提案があった。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、
民生委員児童委員、保健委員、消防
団員、女性団体・女性会、子ども会、
スポーツ推進委員、交通部、体育部
計約 41 人

(2) 他団体との協力

みどり災害ボラネット

(3) 運営協力

各項目で自発的に名乗り出た方
を責任者として採用し、来年に向け
て補助員の指導にもあたってもらっ
た。

4 実施のスケジュール

H24 年 第 1 回実行委員会を開催し、内容
5 月 1 日 を検討

5 月 25 日 第 2 回実行委員会を開催し、内
容を検討

6 月 29 日 第 3 回実行委員会を開催し、予算
を編成

7 月 21 日 第 4 回実行委員会を開催し、全員
で整備事項の最終確認

8 月 5 日 「夏まつり」の開催



5 成果と課題

(1) 成果・効果

- 参加者の増加。学区として初めてのソーメン流しであったが、開始 30 分前
に約 100 人の行列ができるなど、多くの参加者があった。

(2) 苦労した点

- 会場が桶狭間荘内であるため、場所によっては騒音に対するクレームがあり、
クロリティーの終了時間を早めた。

(3) 今後の課題・展望

- 平成 25 年度も内容を一部変更して継続する。み
どり災害ボラネットを通じて防災用品の展示も行
いたい。
- 青少年育成の観点から、若い世代に実行委員とし
ての参画を誠心誠意呼びかけるほか、他団体との
協力も進めていきたい。

(4) メッセージ・アドバイス

- 今回が初めての企画で当初はかなり心配したが、
会合を重ねるにつれて実行委員全体が一つにまと
まった。やる気を出せば、必ず成功する。

